

各位

2006年11月27日
エム・シー・メディカル株式会社

無線機能付きバイタルセンサーの新型専用受信端末装置の販売を開始
[データ通信ターミナル HC0100]

<http://www.mcmed.co.jp>

三菱商事株式会社の100子会社であるエム・シー・メディカル株式会社（本社：東京都新宿区、社長：平野政良）は、同社が取扱う遠隔医療・健康管理支援システム向けバイタルセンサー類（血圧計、体重・体脂肪計、イベント心電モニター、指輪型パルスオキシメータ、自己検査用グルコース測定器、万歩計 <http://www.mcmed.co.jp/hcn/hcnd0.html>）の新型専用受信端末装置「データ通信ターミナル HC0100」の販売を開始致しました。

同新型製品はテレメトリ（微弱無線）機能が付いた同バイタルセンサー類からのデータを、ブロードバンドや光などのインターネット（LAN 回線）と一般アナログ電話回線の両通信網を本装置一台でカバーでき、エンドユーザーが希望する回線で送信できるというものです。従来はエンドユーザの通信環境により、それぞれ端末装置を選択しなければなりませんでした。本装置の発売により、殆どどの通信環境下での遠隔医療・健康管理支援システムのデータ通信が可能となりました。希望小売価格は79,000円（税別）。

製品紹介ページはこちら：<http://www.mcmed.co.jp/hcn/pdf/MC-HC0100.pdf>



新発売のデータ通信ターミナル HC0100



テレメトリ機能付きバイタル・センサー類

本件に関する問合せ先：エム・シー・メディカル株式会社

広報企画グループ 鈴木広明

TEL(03)5330-7898 FAX(03)5330-7869

Mail to : suzuki@mcmed.co.jp